

図書室だより 9月号

2025.9.3 (水)

暑かった夏休みも終了し、いよいよ2学期が始まりました。

今月は、各学年とも最初の開館日が夏休み前に帯出した本の返却日になっています。忘れないよう返却してください。

さて、今年も9月はまだまだ暑くて秋のおしゃれもできかねますが、1日の長さは確実に変化しています。それにつれて、風もなんだか秋の気配がするような気がしませんか？

次にあげるのは、平安時代の歌人・^{ふじわらのとしゆき}藤原敏行が^{りっしゅう}立秋の日に^よ詠んだ歌です。

秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる

【意味】秋が来たと、目にははっきり見えないけれど、風の音ではっと気がつきました。

今年の立秋は、8月7日でした。今から1000年以上前の日本では8月初め頃が暑さのピークで、その頃を境に秋に向かっていと感じられたのですね。

では、ここでクイズです。この歌が収められている平安時代の和歌集はなんというでしょうか？ 次の●に、漢字一字を入れてください。 【古 ● 和 歌 集】

※ 答えは、この「図書室だより」のどこかに隠れていますよ！

9月

今

月	火	水	木	金
1 始業式	2 3年実力テスト 1・2年課題テスト ★図書委員会	3 ⑤⑥カット 文化祭 リハーサル	4 ⑤カット 文化祭 リハーサル	5 文化祭
8	9 2年 担当2-5	10 1年 担当1-1	11 3年 担当3-5	12
15 敬老の日	16	17	18	19
22	23 秋分の日	24 1年 担当1-2	25 3年 担当3-1	26
29	30 ★図書委員会 2年 担当2-1			